



町長日誌 No.40

町長日誌の第40号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

11月16日(木) AM11:00 打ち合わせなどが終わり町長室でこの日誌を書いています。お蔭様でと言うか、早いものと言うべきでしょうか、この『町長日誌』も40回目となりました。平成15年9月号から掲載が始まり、その時に興部出身で国土交通省河川局長になられた「清治真人さん」のことを紹介いたしました。その後、清治さんは技術職のトップである国交省技監になられ今年7月退職されましたが、なんと今度は、札幌市長選に出馬？との報道がされています。私も何度かお会いしていますが、とても気さくで省内外を問わず人望の厚い方です。今後の動向が注目されます。

10月18日(水)

自治会連合会主催による自治会長さんと役場職員対象の勉強会が行なわれ北大の宮脇淳教授のお話を拝聴しました。今後の町づくりに住民の力（自治会活動）が欠かせないことを強調されていましたが、興部町がこの4年間で町の借金を20億円以上減らす努力をしたことに対して、先生から『すごい事です、よく頑張りましたね』とお褒めの言葉を頂きました。とてもうれしかったです。

10月26日(木)

旭川—紋別高規格道路建設促進期成会の中央要望に行ってきました。国会議員・国土交通省・財務省を回り道路建設財源の確保や一日も早く紋別まで開通するよう要望してきました。その後、武部前幹事長にお会いして10月の低気圧による漁業等への被害対策を要望してまいりました。武部先生は幹事長を辞されても相変わらずお忙しく、3年ぶりに個人事務所でお会いしましたが30分ほどの間にも電話が何本も入り対応されていました。

11月1日(水)

国保病院の新しい外科医として整形外科が専門の齊ノ内二郎医師が赴任して診療を始めました。町としましては以前より整形外科の固定医を探していましたが、お蔭様で長期間の赴任として採用いたしました。副院長として足腰の痛みなどの治療に活躍してくれるものと期待しています。本人は通称「斉ちゃん」と言っていますので、お気軽に斉チャン先生に相談をしてみてください。

11月15日午後8時29分に『津波警報発令』！ 佐呂間町若佐地区の竜巻災害の後だけに、緊張が走り町内の海岸に接する地域に避難勧告を出し、195名の方が避難所（中央公民館・総合センター・沙留公民館）に避難し、その他200台を超える数の車で高台への避難がありました。短い時間内での避難などへのご協力に感謝いたします。ふた月続けて冷やりとしましたが、人命への被害が無くてホットしています。これから慌ただしい年末を迎えますが、どうか元気にお過ごしください。では、また。



町長のメールアドレスは、mayor@town.okoppe.hokkaido.jpです。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。